

笹倉みどり

さくら

市議会
レポート

まちだ市民クラブ会派 所属：健康福祉常任委員会（副委員長）・議会運営委員会

■1973 町田市生まれ（旧姓 内田／きそ幼稚園・忠生第三小・町田第三中卒業 ■92 東京都立町田高等学校卒業 ■94 大妻女子大学短期大学部日本文学科卒業 ■06～ 冒険遊び場スタッフ ■11～14 冒険遊び場運営団体 理事 ■17～18 障がい福祉専門ヘルパーステーション 勤務（知的障がい者移動支援） ■18～21 子育て・教育関連書籍出版社 勤務 ■22 町田市議会議員選挙初当選 まちだ市民クラブ会派 ■22～24 文教社会常任委員 ■25～ 健康福祉常任委員（副委員長）・議会運営委員 ■フェミニスト議員連盟・香害をなくす議員の会所属 ●家族 夫と子ども3人 ●趣味 スペイン語 ●成瀬在住

2022～2025年 議会での取り組み

子ども

- 学童保育に高学年も受け入れるにあたり、トイレや更衣室などの施設整備と、子どもの成長に応じた対応の研修を要望
- 学校統廃合に伴う、学童保育が抱える課題への適格な対処を求めた
- 学童保育クラブの昼食提供を提案しモデル事業が実現。
- 「子どもにやさしいまち」条例を生かすオンブズマン設置を提案
- 学校図書館の運営を有償ボランティアの指導員に任せず、司書を配置することを求めた。
- 日本語を母語としない子どもたちへ日本語学習のさらなる支援を要望
- 学校の授業時数が多すぎる問題を指摘
- 学校内での健康診断を着衣で受けられるよう要望し、実現

多文化共生

- 外国にルーツを持つ人の転入手続きや妊産婦への支援の充実を求めた
- 桜美林大学の学生と政策ゼミに取り組み「町田市の多文化共生政策の抜本的な推進を求める請願」の紹介議員に。25年3月議会で採択

香害

- 香害を啓発するポスターを市のホームページにも掲載をするよう求めて実現
- 「香害による健康被害の解決等を求める意見書」を提出。可決された

ジェンダー

- 市の広報物などに性差別表現が散見されることを指摘し、ガイドラインの徹底を要望
- 市職員の女性管理職割合をさらに上げることが要望（現在20%）
- 「『LGBT理解増進法案』に差別禁止規定を求める国への意見書」を提案し、可決

DV被害者支援

- 女性支援新法（困難な問題を抱える女性への支援に関する法律）の周知と住まいや生活支援の充実を求めた

環境保全

- 野津田公園のスケートパーク建設、バス転回広場建設など、これまでの緑地環境を大きく損なう計画が市民の意見を尊重せずに進められていることを危惧し、計画の見直しを提案
- 「リニア中央新幹線トンネル工事現場付近での湧水、気泡発生の原因究明の徹底を求める意見書」を提案し、否決

高齢者

- 住所地特例（国の制度）の問題点を指摘
- 訪問介護の基本報酬の引き下げによる小規模事業所の厳しい状況を訴えた

医療その他

- 市民病院の小児病床の増床を求めた
- がん患者と家族支援の強化を求め、当事者団体の資料を情報コーナーに置くよう求めた
- 「在日米軍人・軍属による性的暴行事件の再発防止、及び関係自治体への迅速な情報の周知徹底を求める意見書」を提案し、可決

6月議会トピックス

補正予算

- ◎保育園の第1子の保育料が無償に
- ◎保育園・幼稚園等・介護サービス事業所の物価高騰対策を支援

請願「より開かれた説明会と正確な情報開示を行い市民が主役の公園づくりを求める」

この請願は、野津田公園のスケートパークと公園南口転回広場の決定のプロセスや、説明会のありかたについて、疑問を投げかけたものです。笹倉は賛成しましたが、不採択になりました。引き続き野津田公園の整備に注視していきます。

東京学芸大学教育講演会でパネリストに!! 「小学校学習ガイドラインを作成して見えてきたこと」 ～学習指導要領にどう向き合うか～

中央教育審議会では次期学習指導要領についての議論が進んでいます。笹倉が議会で授業時数の一般質問をしたことで、東京学芸大学の大森直樹先生（特別支援教育・教育臨床サポートセンター）から招かれ、パネリストを務めました。保護者としての思い、

議会でどのような質問をしたかを話し、保護者も教育問題に主体的に関わる大切だと訴えました。



市政に対して、皆さんからの質問や要望をお待ちしています。お気軽にご連絡ください。

TEL 042-729-2296 FAX 042-721-9131

e-mail machida@seikatsusha.net

https://sasakura.seikatsusha.me

🔍 笹倉みどり

